



神奈川県議会議員

すだ

須田こうへい

県政レポート

Vol:01

令和元年
第2回定例会

立憲民主党・民権クラブ

須田こうへい プロフィール

- ◇神奈川県議会議員(横浜市旭区選出)…30,961票でトップ当選
- ◇立憲民主党・民権クラブ 副団長
- ◇早稲田大学商学部卒業 / 巢鴨学園卒業
- ◇元・江田憲司公設秘書・あおやぎ陽一郎秘書、古賀茂明Forum4メンバー
- ◇コンサル会社を経て、輸入車ディーラー取締役。後に保険代理店代表。
民間経営者×秘書経験の「現場力」

- ◇政治信条:「改革はするが、戦争はしない」
「政治は社会的弱者のためにある」
- ◇総務・政策常任委員会…県政の「見える化」を推進
- ◇学童保育、ボイスカウト・ガールスカウト、海外親善等の議連所属
- ◇横浜市青少年指導員 / 南本宿在住

県議選トップ当選!立憲民主党会派の副団長に就任!!

県議選 横浜市旭区選挙区 開票結果(定数3)

当 須田 幸平	立民・新①	30,961
当 磯本桂太郎	自民・現⑥	25,467
当 小野寺慎一郎	公明・現⑤	23,413
伊東 康宏	国民・現	8,788

(丸数字は当選回数)

▲選挙結果 ▼令和元年初日(5月1日)タウンニュース



■神奈川県議会議員(横浜市旭区選出) ■江田憲司衆議院議員元公設秘書 ■輸入車ディーラー、保険代理店等の経営経験 ■早稲田大学商学部卒 ■39歳 4歳の娘の父 ■南本宿在住、青少年指導員

須田こうへい事務所

旭区鶴ヶ峰2-9-11 2F-2

045-444-9444

FAX 045-444-9445

sudamame.net@gmail.com

<https://www.sudakohei.net/>

ついに「令和」新時代
を迎えた。私は須田
こうへいも平成最終最後
の4月30日に神奈川県議
院議員に着任いたしました。
こうへいも平成最終最後
の4月30日に神奈川県議
院議員に着任いたしまし
た。30961票を頂戴
してトップ当選させてい
ただいた期待にしつか
あくまで行政改革の手段
として「明日に種をまこう」と
いつもお伝えすべく全力で
職務に取り組みます。

須田こうへい事務所に
鎮座する白根不動尊のだ
るには、当選時に初めて
「皆様」を入れました。
選挙当選は目的ではなく
きに初めて「面目」となる
に至りました。そんな強い想
いを込めました。

須田こうへいのスローガン

神奈川の明日に種をまこう!

神奈川県議会議員 須田こうへい

所属の常任委員会は「総務・政策委員会」となりました。第一委員会室が割り当てられ、県庁幹部が多数列席するため、委員会の花形ともいわれます。現在、神奈川県の総合計画(かながわグランドデザイン)が審議されております。

須田こうへいは、「県政の見える化」「ネーミングライツ」等について調査研究を進めております。



元経産官僚、古賀茂明氏主宰のフォーラム4
賛同者3名も全員当選。古賀茂明さんの提唱する
「改革はするが、戦争はしない」の理念のもと、
区議2名と改革事例を共有し、政務活動に反映
させ、神奈川県政をアップデートしてまいります!



須田こうへいFB

声を直接お寄せください。
あなたの声となります。フェイ
スブックにぜひご申請く
ださい、そして皆様のお
声を直接お寄せください。

■政治に若者たちの声を!!

令和の政治は、
私たちが創る。



「わかもの政策会議」(高校生対象)に政策アドバイザーとして参加しました。学生有志が主体となって、政党や主義主張の別なく立ち上げたもの。

若者が政治に関心をもってもらえることは大変嬉しいです。政治家も有権者ばかりでなく、未来の担い手である彼ら彼女の声にきちんと向き合わねばいけません。

当日は「LGBTQ+」(多様な性)についての意見が多く出たことに驚きました。令和にふさわしい、新しい時代、新しい価値観はもう始まっています。

■大規模団地の再生・活性化に向けて

超高齢化社会の縮図ともいえる旭区においては、
大規模団地の再生・活性化が重要なテーマです。

左近山団地では商店街主催のイベントにあわせて、「だれでも本屋さん」(読書好きの有志が集まっての、本のフリーマーケット)、「全はまスリッパ卓球選手権」(各地商店街での活性化イベント)が開催されました。

私、須田こうへいもスリッパ卓球にエントリーし、また本屋さんブースにも出店させていただきました。

団地の活性化はもとより、老若男女が健康的に楽しめる「ゆるスポーツ」の普及促進、また、本のネット注文やPC・スマホでの電子版時代で、改めて対人コミュニケーションや紙文化の良さを感じる一日ともなりました。



■幼児教育無償化…待機児童の解消を!

「共働き&子育て世代の現実」として、東京に早朝から出勤する妻に代わり、須田こうへい本人が娘の保育園送迎をしております。(※選挙の際には愛媛・埼玉から両親総出で4か月超の住み込みをしてもらい、一家7人体制で何とか6時台の駅頭活動が出来ました。)議員活動を継続する中では理解が得られにくい部分ですが、子育て世代・共働き世代の代弁者として授かった使命を果たしてまいります。

さて、改正こども・子育て支援法が成立し、幼児教育の無償化が一部実現いたしました。子育て世代への政策が実現したこと自体は一步前進ですが、「3歳以上が対象(0~2歳児は住民税非課税世帯のみ)」であり、実情を知る身として、0歳~2歳児の待機児童解消を優先すべきと考えます。追加予算は7,800億円にも上りますが、待機児童解消のため「保育の量の拡大」「保育の質の向上」「保育士の待遇改善」が必要です。

そもそも保育料は福祉(助け合い)の観点から年収に応じた負担となっており、無償化は高所得者ほど恩恵に授かる(≒格差の是正に逆行する)仕組みといえます。また、10月からの実施(消費税増税と同時)となっておりますが、日本の経済局面からは消費税は増税すべきでなく、2020年からの自治体への負担も懸念されます。

他文化共生社会へ

あーすフェスタかながわ2019に参加してまいりました。神奈川県民918万人のうち、現在174の国と地域の21万2000人を超える外国籍の皆様が暮らされております。お互いの文化を認め合って、「共に生きる」、他文化共生社会を実現することが大切です。

神奈川県議全員が招待される行事ですが、会場では所属会派(立憲民主党・民権クラブ)の議員が一番多く政権会派は少なめで、会派間の差異を感じました。(右図下)

超党派の議員連盟においても、須田こうへいは日中・日華(台湾)・日タイ等の国際親善活動を務めてまいります。



コラム：神奈川の明日に種をまこう！

「その感覚を大切にした方がいいよ。半年もするとなくなってしまうから。」県議団政調会長から頂いたお言葉。県庁の各会派で団会議が開かれるのですが、その際のお弁当が贅沢すぎる、と感想をもらした際のこと。

また、手配される県職員さんに、量が多いので「ご飯半分で」とお願いしたら「一律の決まりなので、半分がよければ食べずに残してください」と言われたのも少し気になりました。お手間なのはわかりますが、フードロス問題は身近なところから解決していくべきなのでは？※後日、同じ業者さんに個人で出前注文した際には快く対応して下さいました。お役所の文化の問題ですね…。

最新情報は
facebook
で発信中!



県政レポートはいかがでしたか？
ご感想お待ちしております。

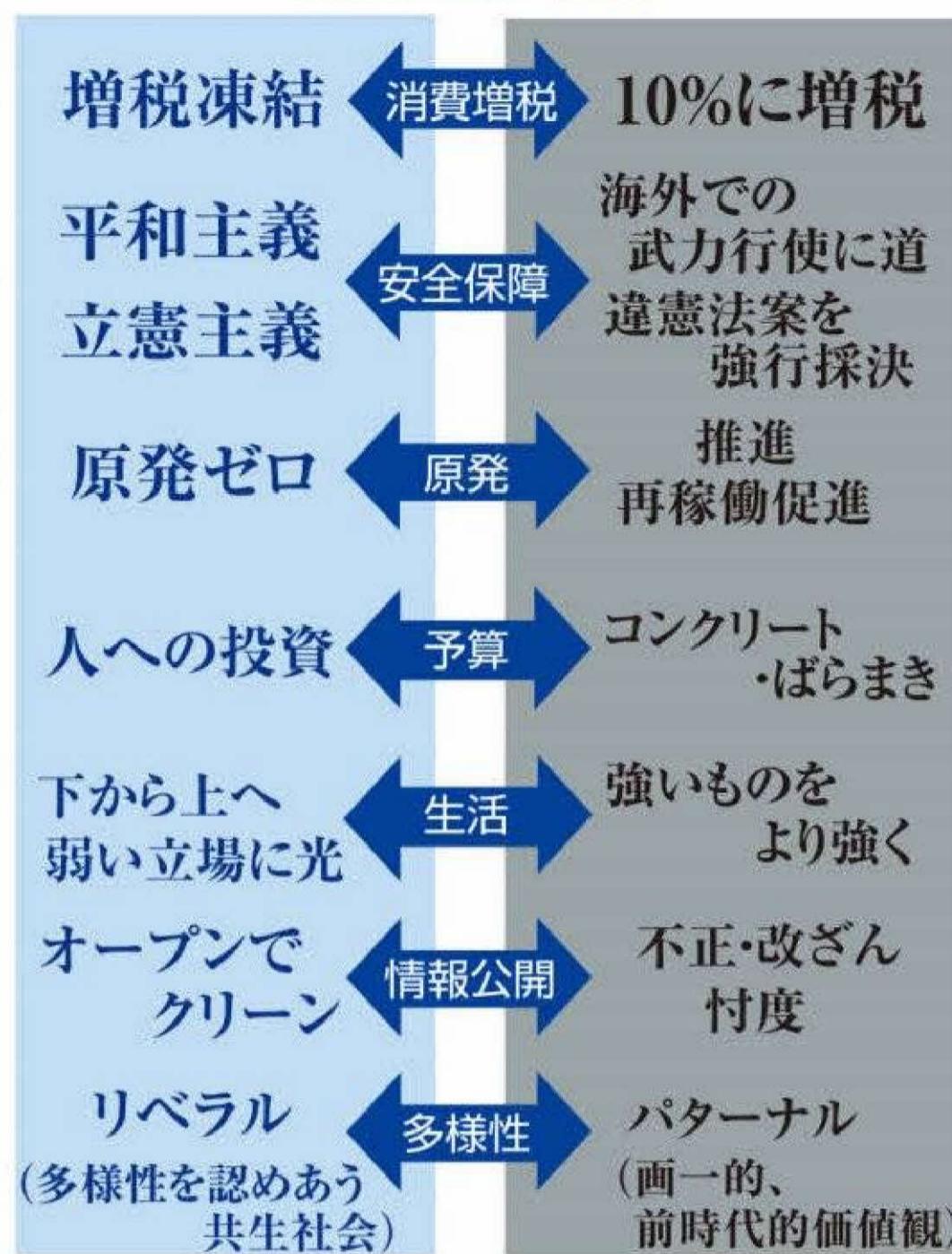
FAX:045-444-9445

声を、力に。

須田こうへい事務所:〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰2-9-11
TEL:045-444-9444 FAX:045-444-9445

ホームページ:<https://www.sudakohei.net>
メール:sudamame.net@gmail.com

立憲民主党会派と政権の対立軸 ～政治は未来の選択～



※法令を遵守し、「須田こうへい」の政治活動にのみ使用いたします。(須田こうへいの県政レポートや各種イベントのご案内を記載、郵送させていただきます)

お名前	ふりがな
お住所	横浜市旭区
建物名	
E-mail	
連名①	ご意見・ご要望など
連名②	
連名③	
ご支援内容	<input type="checkbox"/> 県政レポートご送付 <input type="checkbox"/> ポスターご掲示・サポーターご登録 <input type="checkbox"/> ボランティア活動・スタッフ勤務
TEL	045-
FAX	045-
Mobile	

須田こうへいの政治の原点は東日本大震災です



脱原発

の信念を実現するために



1



須田こうへい
「神奈川県政の新しい選択肢」として
をよろしくお願ひします！



3

徹底した「見える化」により
公正公正な政治を実現します

神奈川県政では

▲上記4コマ漫画は公選ビラ(選挙運動用のチラシ)に掲載させていただいたものです。

神奈川県議会議員の政務活動を通じて、実現に全力を尽くします。



2 4 1 8 7 9 0

228

差出有効期間
2021年
2月14日まで
(切手不要)

横浜市旭区鶴ヶ峰2-9-11
ピッグフィールド2F-2
須田こうへい事務所 行



皆様のお声をお聞かせ下さい。(地域のお困り事、県政へのご意見など)

選挙時の政策・理念の経過ご報告

■県政の「見える化」について

須田こうへいが所属する、総務・政策常任委員会での質疑を通じて、さらなる徹底を訴えてまいります。

■横浜へのカジノ誘致反対について

カジノ管理委員会の設置が7月1日から先送りされました。参議院選の争点となって与党に逆風となることを避ける狙いであると見られ、一層の注視が必要です。

■中学校給食実現について

私たちの要望を受け、ハマ弁が全145校で当日注文可能になりました。完全中学校給食に比べるとまだ不十分ですが、課題の喫食率改善につながります。

■消費税増税凍結について

与党内や経済専門家からも増税凍結を求める声があがっており、政府の方針に疑問符がついています。

■原発ゼロ、待機児童・児童虐待ゼロについて

参議院選の全国比例候補では上記政策を訴える候補を支援し、国政からの実現を目指します。

また、厚生常任委員会や特別委員会で仲間議員の活動をサポートし、子育て問題の解決に取り組みます。